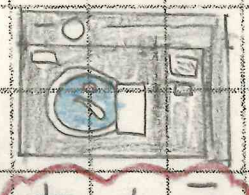
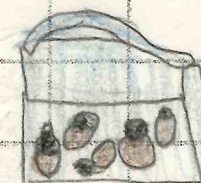


瑞穂町立瑞穂第三小学校	4年2組	氏名 清水 愛花莉
学習課題	仕事のくふう ほいくし	
(調べたいと思、た理由) 私は、ほいくえんではなくようちえんにがよ、ていました。そして弟がもうすぐほいくえんにがよいはじめるのでほいくしについて知、ておきたいなと思、たから調べることになりました。		
(使うもののくふう)  絵本 子どもの年れいや初めにきうみをもっているものに言わせてえんという。  シアター 人形をきつくりして、いろいろなおまをえん、られるようにしている。  服 子どもと全かてあ、うので、動きやすい服を、よ、れ、い、ように着がえも、かならずうい。  楽器 歌を歌うとき、ピアノやリコーダー、ホルンなどいろいろな音色の楽器。  カメラ 子どものあそびすかたなどを写真にとり、家族にほうこくできるようにしている。		

(ワザのくふう)

子どもの考える力を育てる

子どもの「なぜ?」も、と知りたいという想いを見のがさず、知りたいことについてい、し、に調べたり、さんこうになるものを用意したりして、子どもの考える力を育てています。たとえば、子どもがドングリにき、うみをも、ていたら、いろいろなドングリがの、ている絵本などを用意をします。



(自分の考え)

私は、ほいくしについて調べてみてほいくしはと、ても大変だなと思、いました。なぜなら、何か用意するものがあるとい、んびきしたりするからです。あと子どもとい、し、に遊んだりするの、も、ても大変だなと思、いました。